

# 成瀬班会報

2025.02

大号外!

## 祝・二年連続

### 成瀬は信じた道をいく

第22回 本屋大賞にノミネートされました!

# 祝

第22回

# 本屋大賞 ノミネート!



このたび、宮島未奈さん『成瀬は信じた道をいく』が「全国書店員が選んだいちばん! 売りたい本2025年本屋大賞」候補作10作のうちの1作に選出されました。

去年、本屋大賞を成瀬に頂いて、まさに夢のような一年でした。著者の宮島未奈さんにも、ご執筆のかたわら、様々な取材やイベント、テレビへの出演、埼玉西武ライオンズのセレモニアルピッチなど、本当に色んなことにチャレンジして頂きました。忙しい一年ではあったものの、どの書店さんを伺っても、成瀬が看板娘のように出迎えてくれて、そこで推してくださいっている書店員さんの熱量と愛情をしみじみと感じて「よし頑張ろう」という活力を頂いております。

『成瀬は信じた道をいく』は去年1月発売。デビュー作の『成瀬は

天下を取りに行く』の圧倒的個性とパワーはそのままに、小説の技巧とテーマ性を着々と磨いていって、満を持して送り出した作品になります。成瀬に置いていかれないよう、我々も全速力で伴走していこうと思っております。これからもどうかよろしくお願い致します!

### 成瀬班顧問

## 宮島未奈さんから 喜びの声が届きました!

昨年本屋大賞を受賞して、その反響の大きさに驚きました。

受賞作『成瀬は天下を取りに行く』はたくさんの人に読んでいただき、成瀬は本物の観光大使のように大津市をアピールしています。

『成瀬は信じた道をいく』の作中で成瀬がびわ湖大津観光大使を務めるのは今年2025年です。そのような年に本屋大賞にノミネートされるなんて、喜びもひとしおです。

まだお読みになっていない方も、これを機に手に取っていただけたら幸いです。

たくさんのメッセージが届きました!

シリーズ累計  
**100万部突破!**

**西川貴教**

滋賀県の総人口  
**140万人!**  
ゆえに目指せ、  
**140万部!**

**ミルクボーイ**

おかんが言うには、成瀬が  
**100万部突破**したらしい!  
凄すぎるやないか!

**三宅香帆**

成瀬は私たちの  
ニューヒーローです!!!

**山田勝己** ミスターSASUKE

宮島先生も成瀬さんも  
おめでとう!俺も負けずに  
生涯SASUKE頑張ります!

**チャップイー**

成瀬から学んだ熱い心で  
滋賀を盛り上げるっチャ☆

**ライナ**

なるせみたいにライオンズも  
てんかをとるよ!

**宮島未奈**

このたび『成瀬は天下を取りに行く』『成瀬は信じた道に行く』シリーズ累計100万部を突破しました。これもひとえに書店員の皆さまのおかげです。2023年3月の発売当初から、無名の新人のデビュー作にもかかわらず、たくさんの成瀬を並べてくださいました。皆さまの期待に応える形で成瀬は次々と冠を増やしていき、現在18もの賞をいただいています。とりわけ本屋大賞に関しては、皆さまのお力なしには受賞できませんでした。現在も書店を訪れるたび、「成瀬今も売れてますよー」とのお声をいただき、うれしく思います。2025年中には成瀬シリーズ3作目をお届けできる予定です。今後とも末永いご愛顧をよろしく申し上げます。

成瀬班  
会報

2025.01

大感謝の  
号外!

# 成瀬班会報

2024.11  
秋号

コラボ企画続々！

## 成瀬あかり・島崎みゆきが 「びわ湖マラソン2025」 PR役に大抜擢！

読書の秋、運動の秋、行楽の秋、そして成瀬の秋！ 今年の秋、成瀬あかりが地元滋賀県を大いに盛り上げます！ 大津市では、ラッピング電車やデジタルスタンプラリーなど、既に様々なイベントを実施中。さらに9月20日には、滋賀県警とのコラボ企画である、『成瀬は天下を取りに行く』のカバーイラストを使った交通安全ポスターが公開されました。琵琶湖を背景にして、「島崎、わたしは交通安全を極めようと思う」と宣言する成瀬の姿が描かれています。

そして、来年の3月9日に開催される「びわ湖マラソン2025」では、成瀬あかりと島崎みゆきが「メインビジュアル」を飾ることになりました。タイアップにあたって、装画者のざしきわらしさんには新規イラストを描き下ろしていただきました。「ランナービジュアル」には力強くマラソンコースを走る成瀬を、「ボラソニアビジュアル」には沿道から必死に声援を送る島崎を、それぞれ描いて頂きました。ゼゼカラの二人は、ポスターやパンフレット、大会ホームページなど、

様々な場所で登場して、びわ湖マラソンをPRしています。さらに、大会のオフィシャルグッズとして、走る成瀬のイラストを使用したTシャツの販売も決まりました。現在、鋭意制作中です！

今回の「びわ湖マラソン2025」とのタイアップを記念して、特別な店頭拡材をご用意しました。物語の舞台である滋賀県をより身近に感じていただけるよう、「びわ湖まで〇〇km」と記された拡材です。

成瀬班の皆様、ご自身の職場から琵琶湖までの距離を記入していただけたら嬉しいです。お手元のスマートフォンなどで「現在地から琵琶湖までの距離」と検索していただけたら、琵琶湖までの距離の概算が確認できます。ぜひとも奮ってご参加ください！

切り取ってご使用ください

から  
**びわ湖まで**  
km

成瀬は天下を取りに行く 宮島未奈

新潮社  
Illustration: ざしきわらし

10月下旬に、  
マラソン中の成瀬と応援している島崎、  
2種のスイングPOPをお送りいたします。  
←こちらの拡材を切り取り、  
ぜひ一緒に店頭拡材としてご活用ください！  
上の欄に店舗名、下の欄には琵琶湖までの  
距離を入れ込むことでより身近に  
成瀬シリーズの世界を感じることができます！



成瀬×びわ湖マラソン Illustration: ざしきわらし

# 成瀬班会報

2024.04

大感謝の  
号外!

「成瀬班」の皆さま、  
成瀬が本屋大賞を  
とりました!

この度『成瀬は天下  
を取りにいく』が本屋  
大賞を受賞いたしま  
した! 成瀬を応援し  
てくださった皆さん、  
ありがとうございます!!  
「デビュー作にもかか  
わらず発売前から書  
店の皆様より熱い応  
援を受け、世に飛び出  
した成瀬。

彼女を応援してく  
れている書店さん(成  
瀬班)向けに発行して  
きた成瀬班会報はこ  
の号でなんと、第7号  
を迎えます……! 7  
号目にしてこんなに  
嬉しいニュースをお伝  
えできることを、新潮  
社一同、心から嬉しく  
思います!  
まだ成瀬に会って

ない皆さんも、ぜひこ  
の機会に『成瀬は天下  
を取りにいく』を読ん  
で成瀬班になるのは  
いかがでしょうか。一  
緒に成瀬の行く末を  
見守っていただけたら嬉し  
いです。

営業担当より

# 祝 本屋大賞 受賞

成瀬班顧問の宮島未奈さんよりメッセージが届きました。ぜひご覧ください。

『成瀬は天下を取りにいく』をお読みくださった  
皆さま、ありがとうございます。推してくださった方々のおかげで、  
成瀬あかり史に2024年本屋大賞第1位が刻まれました。  
いつか天下を取る日まで、引き続き見守っていただけると幸いです。  
膳所から世界へ!



おいま  
みよ

宮島  
未奈

# 成瀬班会報

2024.02

歓喜の  
号外!

第21回

## 本屋大賞に ノミネート されました!

# 祝

第21回

# 本屋大賞 ノミネート!

このたび『成瀬は天下を取りに行く』が第21回「全国書店員が選んだいちばん! 売りたい本 本屋大賞」候補作10作のうち1作に選出されました。発売当初から熱く応援してくださっている全国の成瀬班書店員さんたちのおかげです。本当にありがとうございます!

『成瀬は天下を取りに行く』は宮島未奈さんのデビュー作。ですから発売時には、ほとんどの人にとって主人公の成瀬あかりは当然ですが「誰それ?」という状態でした。初版の帯のキャッチコピーに「かつてなく最高の主人公、現る!」と大きく謳ったものの、どれだけの人に成瀬と成瀬の生きる世界を好きになってもらえるか、私たちも本当にドキドキ

していました。ですがプルーフを読んでくださった成瀬班の皆様が心から「こんな小説を待ってた!」「成瀬はすでに友達だ」と言ってくくださったからこそ、ノミネートが叶ったのだと思います。自分の信じた道をまっすぐに進んでいく成瀬に置いていかれないように我々も全力で突っ走っていきますので、これからもうぞよろしくお願いいたします!

成瀬班顧問

宮島未奈さんから

喜びの声が

届きました!

本屋大賞は憧れの賞です。

ノミネートされてうれいのと同時に、身が引き締まる思いです。

これをきっかけに、さらに多くの皆さまに成瀬と出会ってほしいです。

1月24日には『成瀬は天下を取りに行く』の続編

## 『成瀬は信じた道をいく』

も発売になりました。

成瀬の人生は、今日も誰かと交差する。「ゼゼカラ」ファンの小学生、娘の受験を見守る父、近所のクレーマー主婦、観光大使になるべく育った女子大生……。個性豊かな面々が新たに成瀬あかり史に名を刻む中、幼馴染の島崎が故郷へ帰ると、成瀬が書置きを残して失踪しており……!? 読み応え、ますますパワーアップの全5篇!

大学生になった成瀬の活躍も併せてお楽しみください!

発売即  
大重版!



# 成瀬班会報

2024.01  
冬号

## 『成瀬は天下を取りに行く』の続編 『成瀬は信じた道をいく』 ついに発売！

成瀬班会報、今回の冬号は待ちに待った続編刊行のお知らせです!!

なんと、成瀬が帰ってきました! 続編の発売が決まってから、応援してくださっている書店の皆様や『成天』の読者の皆様からの「成瀬、待ってたよー! おかえり!」という声が続々と届きました。待っていてくださりありがとうございます! 私たちもこの日を楽しみにしていました。

今作でも「らしさ」はそのまま、けれどパワーアップもしている、ちょっとだけ大人になった成瀬のお話をお楽しみいただければ嬉しいです。  
そして今回も、著者で成瀬班

顧問の宮島さんと班長の島崎からメッセージが届きました! ぜひご覧ください。

成瀬班顧問 宮島未奈さんより  
『成瀬は天下を取りに行く』を書いているときはデビュー単行本を出したい一心で、続編のこと

など考えていませんでした。

刊行が決まり、プールの配布がはじまってすぐ、全国の書店員さんたちから「続編が読みたい!」

との声が続々届くようになりま

した。その声は三月の発売以降さらに大きくなり、こうして『成瀬は信じた道をいく』の刊行につ

なりました。

高校を卒業し、島崎と離れて

暮らすようになった成瀬

あかりですが、引き続き

彼女らしく突き

進みます。

成瀬あかり史の第二幕、どうぞ  
お楽しみください。

成瀬班班長 島崎みゆきさんより

『成瀬は信じた道をいく』発売

おめでとうございます!

この一年いろいろなことがあり  
すぎましたよね……。成瀬は表

情を変えませんが、たぶん驚いた

り喜んでいたりします。東京に引

つ越したわたしがどんなふう

に登場するか、読んで確かめてくだ

さい。

一足先に  
『成瀬は信じた道をいく』  
を読んでもくれた  
書店員さんからも熱い  
感想が届きました!

「成瀬パワーが増大してかえっ  
てきたー!」こんなことがあっ  
ても、成瀬ならきつとイける!

という根拠のない自信を持ちな  
がら読みました。ちょっと凹んで

る時も気分が少し上がってしま  
う成瀬はどんなビタミン剤より

もオススメです」

岩瀬書店富久山店 Yさん

「成瀬だ! また成瀬に会えた

!! という喜びで読みはしめ、進

むにつれて残りページが薄くな

っていくのがとてもさみしくて

……大満足の1冊でした! で

ももう成瀬に会いたくて仕方が

ないです」

ブックセンタージャスト大田店

Sさん

発売前より嬉しい感想をありがとうございます!  
引き続き成瀬の応援を、  
どうぞ宜しくお願い致します。

# 成瀬班会報

2023.10  
秋号

## 皆様の応援のおかげで 10万部突破の大ヒット!

成瀬班会報、今回の秋号は10万部突破号になりました! 本当にありがとうございます!

成瀬班顧問 宮島未奈さんより  
3月の発売当初から、全国各地の書店さんが『成瀬は天下を取りに行く』の写真をTwitter

な中、半年で10万部を達成したのは快挙です。無名の新人のデビュー作にもかかわらず、たくさん並べてくださった応援書店さんのおかげで今があります。続編の制作は順調に進んでいます。成瀬あかり史は今後も続いていきますので、末永くよろしくお祈りします。

成瀬班班長 島崎みゆきさんより  
『成瀬は天下を取りに行く』10万部突破、おめでとうございます! 10万部ってかなりすごいことだと聞きました。でも成瀬に伝えたら「そっか」としか言わなくて、

初めて会報を作った3月は半年後にこんなにおめでとうの会報を作ることができなんて、夢にも思っていま

にアップしてくださいました。わたしはエゴサーチしながら、成瀬が映り込む画面をうれしくながめていました。  
TwitterはXと名を変え、成瀬の言う「未来のことはわからない」を実感する日々です。そん

「10万部は通過点に過ぎない」ぐらいに思っています。これからはどんなことが起こるのか、楽しみにしています!

祝  
10万部突破!

単行本・電子書籍累計

## 『成瀬は天下を取りに行く』のあゆみ

2023年	2022年
3月	12月
3月15日	ブルーフが配布され、各地の書店員さんの間でじわじわ話題に
3月17日	発売前に韓国での翻訳が決定。のちに台湾版、中国版での翻訳も決まる
3月18日	発売日より2日早く全国各地の書店に届きはじめる
3月	作者が滋賀県知事を表敬訪問。滋賀ふるさと観光大使の西川貴教さんから祝電が届く
4月	TBS「王様のブランチ」で紹介され、話題に
5月	読書メーター「月間おすすめランキング」で1位獲得
6月	ブックログ「2023年の本ランキング」で1位獲得
7月	発売1ヶ月で5万部突破
8月	ハンバーグステーキ松喜屋でコラボ開始
9月	琵琶湖汽船で「レッツゴーミシガン」キャンペーン開始
10月	丸善京都本店で開かれた小学生ビブリオバトルでチャンプ本に
11月	発売半年未滿で累計10万部突破
12月	続編発売……? ?

# 成瀬班会報

2023.07  
夏号

## 「成天」は、夏休みの読書にも ぴったりの小説です！

7万部を突破し、ますます読者が広がっている『成瀬は天下を取りに行く』。本作は、夏休みの読書にもぴったりなんです！その理由を、3つの観点からご紹介します。

### ポイント1

物語の幕開けは、「夏休みの挑戦」！



物語は、主人公の成瀬と、幼馴染にしてよき相方の島崎の中学二年生の夏休みの出来事から始まります。スケールの大きなことを言っているけど、突き進む成瀬と、それを見守り続ける島崎。二人の突拍子もない(?)挑戦に、夢中になれること間違いなしです。

### ポイント2

小説に慣れていなくても、もぐいぐい読める！

「こんなに楽しく読める小説は久しぶり！」と多くの書店員さんからもお墨付きを得た本作。1話が短く、全6話構成の連作短編なので、あまり小説を読み慣れていない人でも、さくさく読めるはず。まっすぐに自分の道を進み続ける成瀬たちの姿が、読後、大きな余韻を残します。

### ポイント3

先生からも推薦の声！



物語の舞台でもある膳所高校の校長先生からも、中高生にぜひ読んでほしいという推薦の言葉をいただきました！



主人公の成瀬あかりは、周囲から「ちよつと変わった人」と思われても、気にせずマイペースを貫いていて、ブレがありません。探究心にあふれ、様々なことに臆せず挑戦していく姿が痛快です。彼女の個性がこの小説の魅力であることはもちろんですが、それにもまして、成瀬と関わる友人たちの存在も大きな要素だと思えます。それぞれに彼女の個性を認め、一目置きつつもごく普通に受容し、「なるびよん」と呼んだりして自然に交友している様子が読後感を心地よいものになっています。いろいろな個性をもった生徒が、伸び伸びと自由に自分らしさを発揮し、互いの良さを認めて尊重し合う。そんな学校が理想であることを再認識するともに、まさに膳所高校の目指す方向とも一致していると思いました。

滋賀県立膳所高校  
校長 富江宏氏

今まさに成瀬たちと同じように青春真っ只中の学生の皆さんにもぜひ読んでほしい作品として、全国の小・中・高校の図書館からも注文が殺到しています！

## 成瀬、続々とコラボ決定！



## 成瀬も乗船した「ミシガン」とコラボ企画中！

琵琶湖汽船 <https://www.biwakokisen.co.jp/cruise/michigan/>

近江牛コロッケやミシガン船、喫茶パフェなど、作中で取り上げられた大津市の名物や、作品の舞台となる地元の風情を感じることができる地元愛に溢れた、豪華なコースが登場！

成瀬は天下を取りに行く ランチ&ディナー  
120g 3,850円(税込) / 160g 4,440円(税込) / 200g 4,950円(税込)  
ハンバーグステーキ松喜屋 <https://www.hamburg-steak.com/>

大津市の名店！

## 「成天」×ハンバーグステーキ松喜屋



# 成瀬班会報

2023.04  
膳所号

## 成瀬あかりが大津を紹介!?

物語の舞台をめぐる特別エッセイが大公開!  
イラスト地図と共に、冒頭をお届けします。

大津ときめき紀行  
ぜぜさんぽ／宮島未奈

滋賀県大津市の難読地名、「膳所」。その昔、宮中に届けられたから膳所と名付けられたというが、読み方の由来には諸説ある。

しかし我々だって、たとえば「今日」と書いてなぜ「きょう」と読むのか、いちいち考えないだろう。それと同じで「膳所」と書いたら「ぜぜ」なのだ。わたしのデビュー作『成瀬は天下を取りに行く』の主な舞台は膳所である。すでにお読みになった方々からは、膳所の読み方を一生忘れないだろうとの感想をいただいている。



JR膳所駅の改札を抜け、長いエスカレーターを下りたところに待ち合わせの相手があった。ストIIのベガを思わせる風格で、腕組みをして仁王立ちしている。

「こんにちは。小説家の宮島未奈です」

わたしが声をかけると、その女は腕を解いて頭を下げた。

「成瀬あかりだ」

成瀬は茶色のダッフルコートを着て、黒いリュックを背負っている。その言動から巨大なイメージがあったが、実際に会ってみると身長百五十八センチのわたしよりも少し小さい。膳所駅周辺を一緒に歩いてほしいと依頼したところ、快く引き受けてくれた。

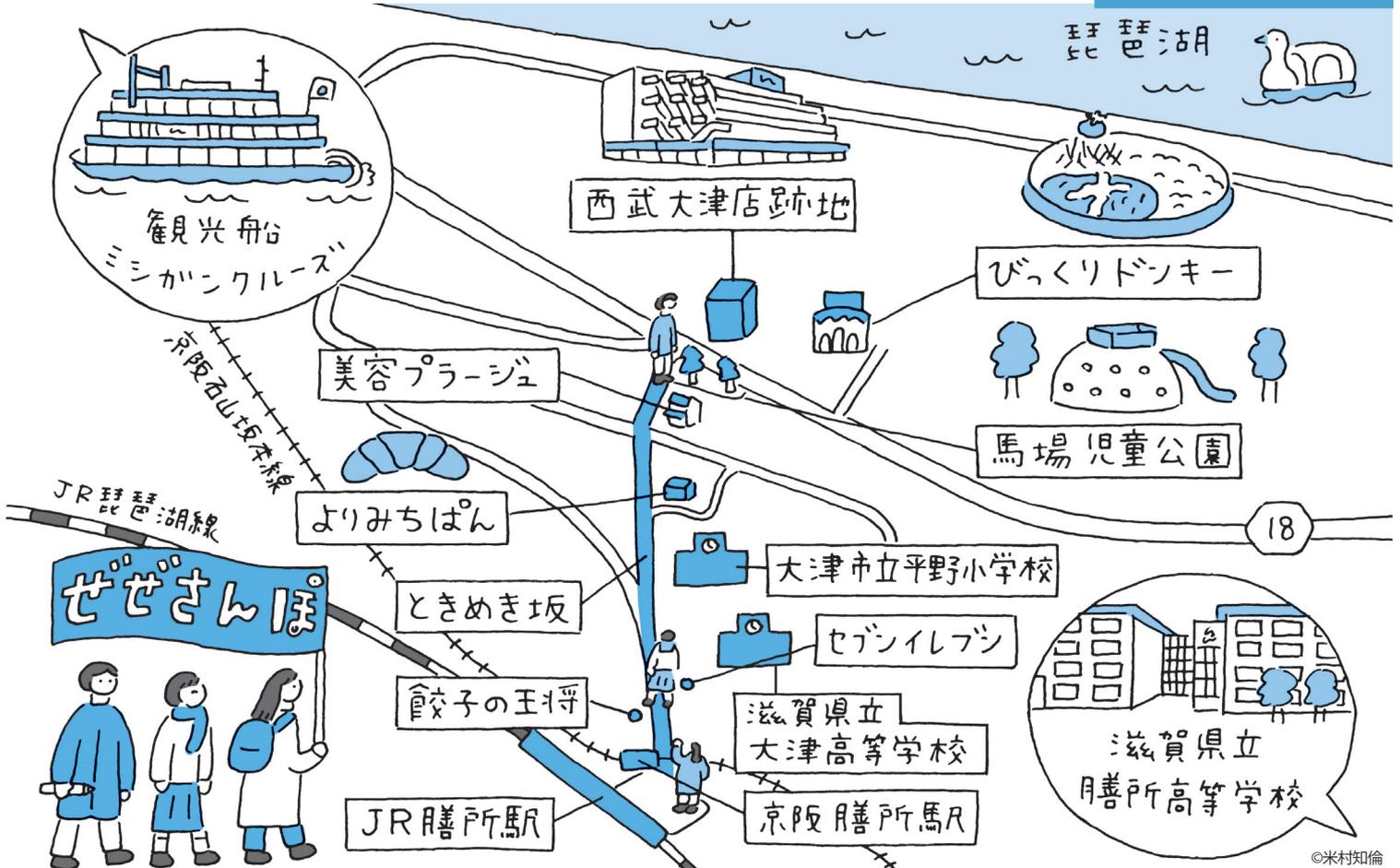
「ここがときめき坂の一番高い場所だ。本当の名前は市道幹1044号線という」

駅前ロータリーにはさっそく「ときめき坂」と書かれた地名碑が立っている。ときめき坂は琵琶湖方面になだらかに下る五百メートルほどの坂で、膳所駅と今はなき西武大津店を結んでいた。

「成瀬さんはときめき坂のネーミングをどう思いますか」

「わたしが生まれたときからときめき坂だから、良し悪しを考えたことがないな」

つづきは  
WEBで



# 成瀬班会報

2023.03  
春号



全国書店員の

皆さま

「成瀬班」へ

ようこそ！



刊行前からブルーフを読んで感想をくださった皆様、ありがとうございます！  
営業担当の上原子です。成瀬を応援してくださる方々の声が熱く「ファンクラブに入りたい！」との声も多数だったため、このたび著者の宮島さんが顧問で島崎を班長に置いた「成瀬班」を結成いたしました。同封の缶バッジは成瀬班の証です！ぜひお使いください。  
発売後の応援もどうぞ宜しくお願い致します！



## 成瀬友人代表 島崎みゆきさん からのコメント

はじめまして、島崎みゆきです！  
成瀬あかり史が小説になり、多くの書店さんに応援されていると知ってびっくりしました。さすがの成瀬も「不思議なこともあるものだ」と驚いています。これからもっと多くの人に読んでいただいて、膳所から世界へ羽ばたく成瀬が見たいです！

## 成瀬班顧問 宮島未奈さん からのコメント

成瀬班顧問を務めさせていただく宮島未奈です。このたびは『成瀬を天下に取りに行く』に熱いメッセージをお寄せくださり、ありがとうございます。全国各地の書店さんが成瀬班として応援してくださることになり、とてもうれしいです。  
わたしは今年40歳になります。作家になるのは小さな頃からの夢でしたが、20代でいったん諦め、30代で投稿を開始したもののなかなか受賞せず、ここにきてようやくデビューすることになりました。これから先、成瀬と一緒にどんな景色が見られるでしょうか。皆さまとあの景色を共有していただけたら幸いです。

## 西武大津店を紹介！

西武大津店とは1976年6月開店以来、44年間愛された滋賀県初の西武百貨店でした。開店当時は斬新な設計で話題を集めたそうです。2020年8月31日に、成瀬含むたくさんの方に惜しまれながら閉店しました。

